



日本一の「子育て・教育の町づくり」



大雪旭岳源水

写真文化首都「写真の町」東川町教育委員会

北海道最高峰・大雪山国立公園 旭岳 (2,291m)

1. 東川町の概要

● 人 □ **8,382人**
(2018年12月末現在)

● 面 積 **247.06km²**

● 町制施行 **昭和34年**
(開拓 明治28年・1895年)



町の目標人口
(プライムタウンづくり計画 21-Ⅱ、H25~H29)

〈定住人口〉 **8,000人**

〈応援人口〉 **2,000人**
ふるさと納税寄付者

〈合 計〉 **10,000人**

優れた利便性

旭川市内から車で25分
旭川空港から車で10分の好立地



人が集まる、魅力ある町づくり

田舎暮らしの移住ランキングで
`北海道1位、`



北海道指定名勝文化財
「日本の滝百選」選定
落差270メートル、標高千メートル
天人峡 羽衣の滝



1. 東川町の概要

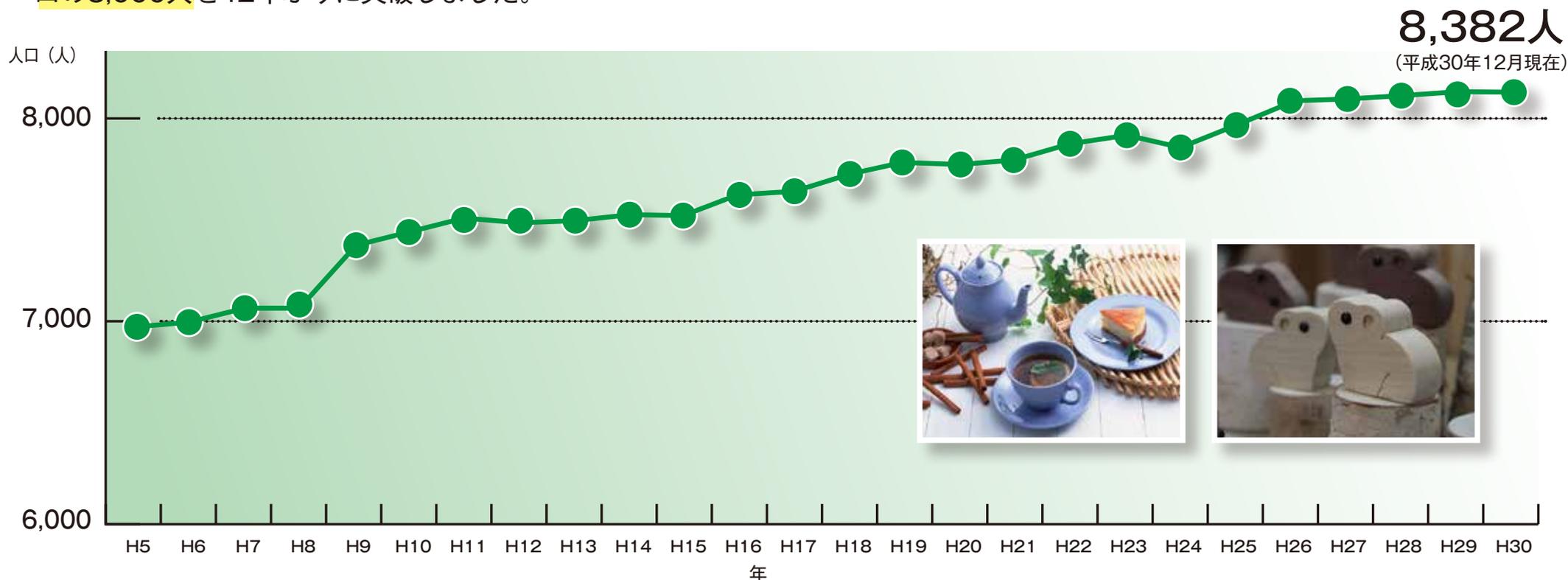
東川町の人口の伸び

5年間で3.3% UP

国勢調査結果 北海道2位

東川町の人口の推移は、昭和25年の人口10,754人をピークにその後減少が続き、平成5年度には7,000人を切りましたが、平成6年度以降、写真の町事業や子育て支援事業などの各種関連施策の実施により、平成26年11月4日に目標人口の8,000人を42年ぶりに突破しました。

移住者も美しい景観と住みやすい環境を生かし、クラフトや家具、写真などの文化・芸術的な仕事をしながら生活をされている方や、ここ10年ほどはレストラン、カフェ、パン屋、雑貨店等を開店される方が増えています。



2. 東川町の教育



《平成30年度以降重点施策》

- 文部科学省研究開発学校指定による国際教育の推進（幼・小・中・高7校〈園〉）
- 全国学力・学習状況調査における全国平均以上の成績の達成
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における全国平均以上の成績の達成
- フィンランド教育の調査・研究及び交流事業の促進
- 東川町複合交流施設「せんとびゅあ」を核とした文化芸術・読書活動の推進



平成34年度
目標

日本一の“子育て・教育の町づくり”

3. 主要な施策

恵まれた教育環境

- 東川町幼児センター 1 園
- 東川町立小学校 4 校
- 東川町立中学校 1 校
- 東川町立日本語学校 1 校
- 道立東川養護学校 1 校
- 道立東川高等学校 1 校
- ★私立旭川福祉専門学校 1 校

切れ目のない子育て支援

- 🔥 新たな「婚姻届」・「出生届」の提案
- 🔥 不妊治療全額助成
- 🔥 君の椅子プロジェクト
- 🔥 小学生と中学生の学習用木製机・椅子をオリジナル製作

幼児センター

- 🟢 平成15年 4月 1日 幼保一元化保育開始。混合クラス編成
- 🟢 平成15年11月28日 構造改革特区「幼保一元化特区」認定
- 🟢 平成16年 4月 1日 幼保一元化施設として運営開始
(文科省研究指定校として調査研究)
- 🟢 平成17年 4月 1日 構造改革特別区域計画「幼保一元化特区」が全国展開

学社連携事業

平成28年度 農林水産大臣賞受賞

- ★東川町学社連携推進協議会設置 (平成24年度)
学校支援地域本部 → 地域学校協働本部 (平成28年度移行済)
- ・地域コーディネーターの活躍
- ・コミュニティ・スクールの導入 (全ての小中学校に導入済)
- ・ゆめスクール(小学校)、地域未来塾(中学校)の設置
- ・部活動指導員の配置

学力向上推進事業

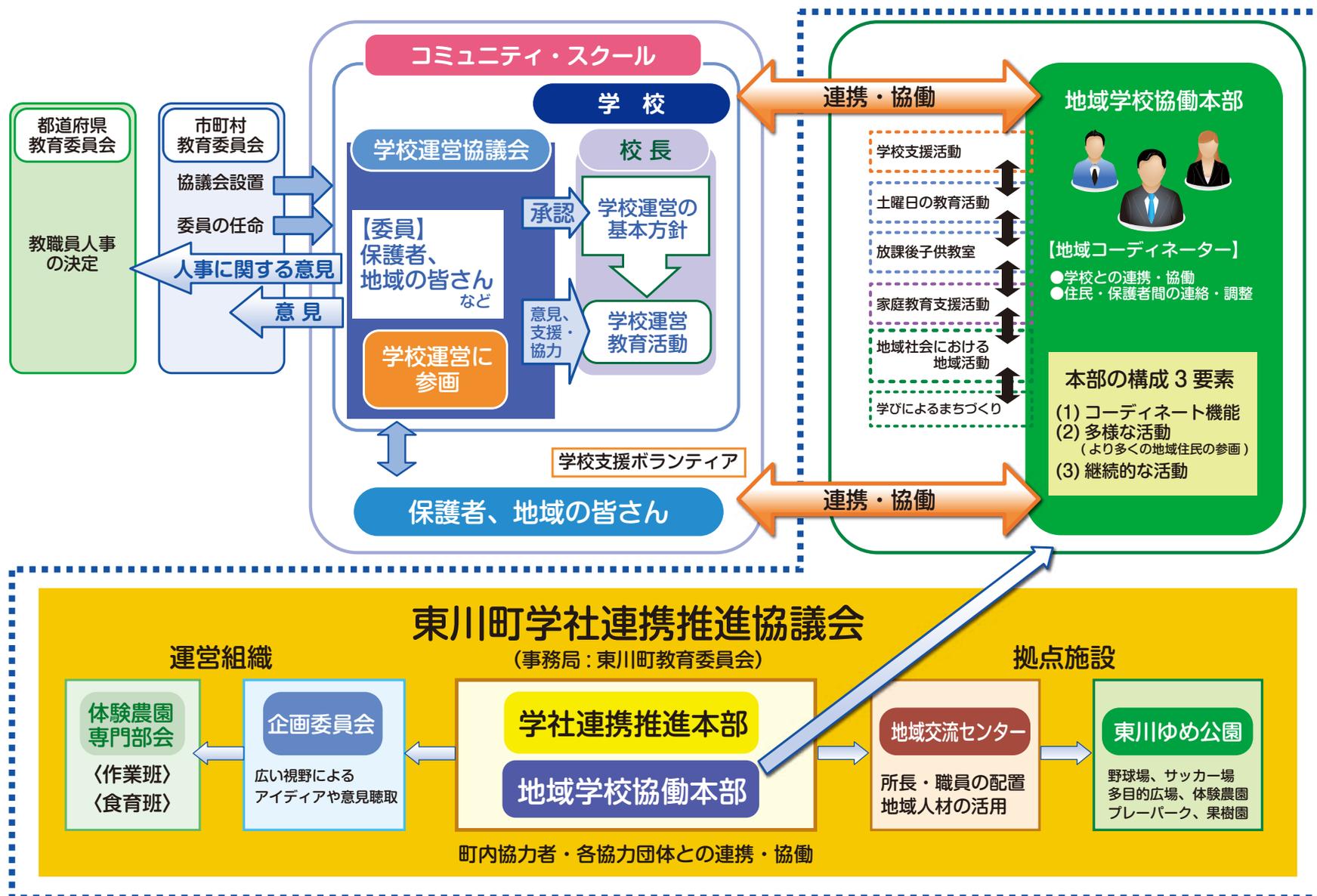
- ★東川町学力向上進協議会設置 (平成24年度)
(幼児センター、小学校、中学校、教育委員会で構成)
- H28 全国学カテスト (東川町児童・生徒)
小学1位 石川県、中学1位 福井県を **上回る!!**
- 小学は6年連続 (H25~30)、中学は5年連続 (H26~30)
全国平均を **上回る!!**

国際教育推進事業

- 幼児の英語活動 (幼児センター)
 - 小学生の英会話教室 (アップルキッズクラブ) の拡充
 - 英語教育推進員 (中学校) の配置
 - JET青年17名の活用 (ALT6名、CIR8名、SEA3名)
- 文部科学省 (H29~H32年度)

国際教育「研究開発学校」に指定!!

4. コミュニティスクールの仕組み



5. 国際教育の推進

ふるさと東川を愛する心情を高め、人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、国際社会に通用するコミュニケーション能力を育成する。

新教科Globe

★地域の教育資源★

写真文化首都 東川町

写真を取り入れた教育活動

豊かな自然

地域の教育資源を活用した教育活動

ローカル

自国や地域の文化や
伝統に根ざした
自己の確立

コミュニケーション

文化の異なる人々との
英語をツールとした
コミュニケーション能力

幼児センター

違う国の人と触れ合いながら外国語に
慣れ親しみ、友達と仲良くする。

町立4小学校

様々な国や文化について理解し、
誰とでも寛容的で協力的な態度で接する。

東川中学校

世界の諸問題を自分と結びつけて考え、
解決方法を探り、自分の意見を発信する。

東川高等学校

自己と世界とのつながりを意識したうえで、
どのように社会にかかわっていくかについて、
主体的かつ建設的に考え、意思決定し行動する。

国際社会で活躍する 人材の育成

★国際人材★

国際交流員 (CIR)
スポーツ国際交流員 (SEA)
外国語指導助手 (ALT)
東川町立日本語学校生
専門学校留学生

グローバル

多様な異文化を受容し、
共生することのできる
態度

6. 総合教育会議

町長

行政執行方針
予算

教育委員会

教育の中身

方針の一致

(方向性の共有)

総合教育会議

7. 東川町教育委員会事務局体制

教育委員会

教育長・教育委員4名

学校教育課

生涯学習推進課

海洋センター

公民館

学童保育センター

地域交流センター

子ども未来課

幼児センター

子育て支援センター



東川小学校全景

お問い合わせ先：東川町教育委員会 学校教育課教育推進室

TEL 0166-82-2111 (内 581・582) FAX 0166-82-3773 e-mail : kyouiku@town.higashikawa.lg.jp



お問い合わせ先

東川町教育委員会 学校教育課教育推進室

TEL 0166-82-2111 (内 581・582)

FAX 0166-82-3773

e-mail kyouiku@town.higashikawa.lg.jp